

ワークショップ（WS）設置について

【運営方法について】

- 新庁舎整備市民会議を活用する。市民会議のうち2～3回について“WS”として開催。
- 新庁舎整備市民会議（約30名）を3グループに分割し、同一の議題について、1つのテーブルを囲み意見を出し合う。出た意見は『付箋』で書き出し、整理したものをグループごとに発表し、共通確認を行う。
- 三橋委員長には、全体的な統括を努めていただく。
- グループのファシリテーター（進行役）は、(株)佐藤総合計画から参加する。
- WSの議題については、(株)佐藤総合計画が提案する。

【公募メンバーについて】

- 公募メンバーは、WSのみの出席とする。新たな市民会議委員として加わらない。
- 4～6名程度を公募により選出する。
- 公募委員は、下記の2点について公募要項に明記する。
 - ①18歳以上の鹿沼市民であること。ただし、応募人数が多い場合は、若い世代や女性を優先的に選出すること。
 - ②現庁舎位置での新庁舎建設を前提に、活発な議論が行えること。